

HPE M-SERIES SN2700M SWITCH

Mシリーズ スイッチ



概要

HPE MシリーズSN2700M Ethernetスイッチは、最新のサーバーやストレージネットワークに最適です。10、25、40、50、および100GbEをサポートし、ポートやパケットサイズを問わず、回線速度でパケットロスのない予測可能なパフォーマンスを実現します。ストレージ向けに機能強化された効率的な設計により、魅力ある優れた経済性と卓越した投資利益率でエンタープライズレベルのパフォーマンスを実現します。HPE SN2700Mをベースとするネットワークは、高速で信頼性と拡張性に優れているうえ、経済的で簡単に管理できます。プライマリおよびセカンダリストレージをサポートし、負荷の高

いワークロードや複数のポート速度が混在する環境でも、一貫して偏りのない高速の低レイテンシ接続を実現します。そのため、ストレージ、ハイパーコンバージド、金融サービス、メディアおよびエンターテインメント環境に最適です。

機能

優れたパフォーマンス、スケーラビリティ、将来の拡張を考慮した設計

HPE MシリーズSN2700M Ethernetスイッチは、転送されるパケットのサイズやデータを送信しているポートの組み合わせに関係なく、速度が混在する環境においても、予測可能な安定したスループットを実現します。

すべてのフレームサイズでパケットロスなしのワイヤーレートパフォーマンスを提供し、予期しないパケットロスを解消することで、最新のデータセンター、特にストレージネットワーク内のアプリケーションでは許されないフレームロスの影響を回避します。

レイヤー2とレイヤー3の両ネットワークにおいて、すべてのデータを32個のポートで同時に、100GbEの速度でパケットロスのないワイヤーレートのパフォーマンスで転送できます。

(ブレイクアウトケーブルを使用して)今すぐ導入して10GbEポートをサポートすることが可能なおうえ、段階的に拡張して、25、50、および100GbEの速度をサポートできる設計になっています。これにより、ネットワークアーキテクチャーの将来性を考慮するとともに、将来アーキテクチャーの速度を大幅に向上させることが可能です。

要求の厳しいエンタープライズデータセンターおよびストレージ環境向けに機能強化

HPE MシリーズSN2700Mスイッチなら、64ポート (10、25、50GbE (ブレイクアウトケーブル使用時)) から32ポート (40または100GbE) まで、ポート速度を柔軟に設定できるため、アグリゲーションスイッチングレイヤーの柔軟性と効率を向上させてスケールアウトを簡素化し、総所有コスト (TCO) を削減することが可能です。

ファブリックのアグリゲーションレイヤーには、ロードバランシングとスケーラビリティが不可欠ですが、HPE MシリーズSN2700Mは、等価コストマルチパス (ECMP) の卓越した柔軟性と効率によってワークロードのバランスを取ります。

CLI、GUI、および使いやすいツールセットから柔軟な管理・監視オプションを利用して、ファブリックを使用、構成、監視できます。



圧倒的なストレージパフォーマンスとフラッシュのROI (投資利益率) 向上を実現

HPE MシリーズSN2700Mスイッチは、ポート間で300ns未満という超低レイテンシを実現します。これは、ストレージアクセスからネットワークへとレイテンシを移行させたフラッシュストレージだけでなく、急激にトラフィックが増加する今日のソフトウェアデファインド データセンターやクラウドデータセンターにとっても大きなメリットとなります。

十分な容量を確保して100Gbpsの帯域幅で複数のポートを同時に使用できるよう、十分な内部帯域幅を提供します。これにより、HPE SN2700Mでは、スイッチの全体的なパフォーマンスや保証レベルの低下につながる可能性があるヘッドオブラインブロッキングを回避できます。

非常に柔軟で優れたパフォーマンスを誇るロスレスファブリック機能を備えたHPE SN2700Mは、ミッションクリティカルなストレージアプリケーションに最適です。

技術仕様

HPE M-series SN2700M Switch

ポート速度	32 x 40/100GbE、64 x 50GbE もしくは64 x 10/25GbE。
サポートされているプロトコル	イーサネット (LAN/iSCSI)
可用性機能	アップグレードライセンス付き追加ポート、ホットスワップ対応電源、ホットスワップ対応ファントレイ
シャーシ	1U
ソフトウェア (オプション)	ONYXとONIE



[追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください](#)

HPE POINTNEXT SERVICES

HPE Pointnext Servicesは、テクノロジーと専門知識を結集して、お客様のビジネスを前進させ、将来への備えを支援します。

HPE Pointnext Servicesの各種運用サービス

HPE Pointnext Tech Careは、製品に特化した専門家への迅速なアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、一般的な技術指導を提供し、継続的なイノベーションを可能にします。より迅速な対応と、より大きな価値を提供するために、ITサポートをゼロから再構築しました。単なる故障の修理とは一線を画しており、より優れた方法を常に探し続けることで、HPE Pointnext Tech Careはビジネス目標の達成にお客様が集中できるようサポートいたします。

HPE Pointnext Complete Careは、総合的なアプローチでIT環境全体を最適化する、エッジからクラウドまでのモジュール式IT環境サービスであり、顧客中心の個人化されたエクスペリエンスを通して、同意されたIT成果とビジネス目標を達成します。これらのサービスはすべて、HPE Pointnext Servicesの専門家チームが担当いたします。

HPE統合およびパフォーマンスサービスでは、個々のニーズ、ワークロード、テクノロジーに基づいたサービスメニューにより、製品ライフサイクルのどの段階でもお客様がユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできるようサポートします。

- アドバイス、設計、変革
- 展開
- 統合と移行
- 運用と改善
- 金融サービス
- GreenLake管理サービス
- 廃棄とサニタイズ
- ITトレーニングと自己啓発

その他の関連サービス

HPE Education Servicesは、デジタルトランスフォーメーションに必要なスキルを伸ばそうとしている従業員の皆様の包括的なサービスで支援します。ご不明な点やサポートオプションの詳細については、HPEの営業担当者または認定チャネルパートナーまでお問い合わせください。

Defective Media Retentionは、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブを保持できるオプションサービスです。

HPE GREENLAKE

HPE GreenLakeは、IT-as-a-Service市場をリードするHPEのソリューションです。統合型運用モデルにより、データセンター、マルチクラウド、エッジなどの場所を問わず、アプリケーションやデータをハイブリッドクラウドで利用できます。HPE GreenLakeでは、パブリッククラウドサービスとオンプレミス ワークロードに対応するインフラストラクチャの両立を、完全管理型の従量制課金モデルで実現します。

ITファイナンス ソリューションなどその他のサービスについては、[こちら](#)をご覧ください。

適切な購入決定を行います。
プリセールスのスペシャリストにお問
い合わせください。



今すぐチャット



今すぐ共有



アップデートを入手

**Hewlett Packard
Enterprise**

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要となる、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
PSN1010209398JPJA, July, 2022.